

「第1回福島森林再生連絡協議会」概要

- 令和8年7月29日、関東森林管理局福島森林再生センターは、帰還困難区域の森林整備等の実行に向けて、市町村の担当者との情報交換、意思疎通を図るため、「第1回福島森林再生連絡協議会」を開催し、令和9年度以降の各市町村要望の共有等を行った。

■ 開催概要

日 時：令和8年7月29日 13:30～16:00

場 所：浪江町防災交流センター

出席者：市町村（南相馬市、富岡町、大熊町、双葉町、浪江町、葛尾村、飯舘村）、福島県相双農林事務所、関東森林管理局

（※ 市町村は担当課長及び係長、関東局は事業担当課長等）

主な議題

- 令和8年度の帰還困難区域内での事業の説明
- 市町村要望の確認
- 民国連携に関する制度説明



連絡協議会の様子



栗田福島森林再生センター所長の挨拶

■ 市町村からの主な発言

- ◆ 市町村要望を図面で見える化したことに感謝。
- ◆ 国有林・民有林の林道整備及び林道周辺の森林整備について連携して進めることが必要。
- ◆ 帰還困難区域外の林道整備、森林整備も検討してほしい。
- ◆ 各市町村から出された要望について、実施の可否や時期を整理してほしい。
- ◆ 各市町村間の民有林整備等の情報共有・連携も重要。
- ◆ 森林整備を実施していくうえで、実行する事業体の確保などが課題。
- ◆ 民国連携による森林整備を検討してほしい。

■ 今後の予定

- 第2回は令和9年1～2月頃開催予定。
- 民国連携協定について個別に検討を進めていく。